PMI

アップデート策を考えるための
フレームワーク

		視点1 社会のために存在する家族から 家族のために存在する社会へ	視点2 「普通の家族」という 状態をスタンダードに
ISSUE（課題）			
SOLUTION （解決策）	Policy （政策）		
	Tech （テクノロジー）		
	Culture （規範・常識）		

PMI

アップデート策を考えるための フレームワーク

		視点1 社会のために存在する家族から 家族のために存在する社会へ	視点2 「普通の家族」という 状態をスタンダードに
ISSUE（課題）		社会制度を考える行政も、 マーケティングを考える企業も 基盤にしてきた「夫婦＋子供」という家族像を基盤にしてきた、という課題。	伝統的な家族像でも、新しい家族像でも、一人ひとりが自分にとって理想的な家族の形を実現でき、その選択によって批判されたり不利な扱いを受けたりする課題。
SOLUTION （解決策）	Policy （政策）	・留守番ロボットや遠隔見守りサービス ・子育てシェアの普及、信頼・信用の可視化 ・介護ロボットの導入	・世帯要件、婚姻要件の見直し ・性別によらない結婚制度の実現 ・公的サービスにおける婚姻要件の緩和 ・生殖医療に関する制度や補助の拡充
	Tech （テクノロジー）	・介護者向けテクノロジーのテスト導入や支援制度 ・支援が必要な家族がつながる場づくり ・ベビーシッター研修の普及、資格制度	
	Culture （規範・常識）	・政府による要介護者の情報把握 ・ロボットによる介護の抵抗を軽減 ・新たな家族形態への理解	